

## 1. 接種について

1 接種は必ず受けなくては行けないのか？	接種を受けるかどうかはご自身の判断になります。
2 接種を受けないことによる罰則、ペナルティはあるのか？	ありません。
3 費用がかかるのか？	無料です。
4 ワクチンを接種すれば新型コロナウイルスに感染しないのか？	発症するリスクが下がる効果や感染してしまった場合でも重症化しないなどの効果が期待されています。しかし、予防接種によって100%予防できるものではありません。引き続き、感染予防対策（こまめな手洗い、マスク着用、健康的な食事、十分な休養、3密の回避など）を行っていただくことが大切です。
5 接種は何回受けるのか？	1人2回です。
6 必ず2回接種しなければならないのか？	1人2回の接種予定ですが、1回目の接種でアナフィラキシー症状が出た方等は2回目の接種をしていただく必要はありません。
7 どのようにすればワクチン接種を受けられるのか？	河津町では、個人宛に接種券（クーポン券）、予診票を郵送します。同封の案内文に沿って、電話（64歳以下はQR予約も受け付けます）にてご予約いただきます。まずは接種券（クーポン券）の到着をお待ちください。
8 接種までの流れは？	①町から接種券（クーポン券）が郵送される。 ②1回目の予約（電話）をする。 ③1回目の接種を受ける。 ④2回目の予約（1回目の接種会場）をする。 ⑤2回目の接種を受ける。 …という流れです。
9 事前にマイナンバーカードの取得が必要か？	必要ありません。
10 ワクチン接種はいつから受けられるのか？	70歳以上の接種は5月10日から、65歳以上の接種は5月17日から接種開始予定です。64歳以下の接種は、7月下旬以降に開始予定ですが、ワクチン供給量が不明なため、具体的な接種開始時期は追ってお知らせします。

<p>11 認知症などで本人に接種意思を確認できない場合、家族が同意すれば接種を受けられるか？</p>	<p>接種には、ご本人の接種意思確認が必要です。意思を確認しにくい場合は、ご家族にご協力いただき、ご本人の意思確認をお願いします。</p> <p>なお、ご本人が接種を希望されているものの、何らかの理由でご本人による自署が困難な場合には、ご家族の方に代筆していただくことは可能です。</p>
<p>12 介護が必要な場合や、自宅での接種を希望する場合はどのように接種を受ければ良いか？</p>	<p>現在、調整中です。</p>
<p>13 現在施設に入所しているがどのように接種を受ければ良いか？</p>	<p>施設での接種が可能です。町から接種券（クーポン券）が届いたら、施設に確認してください。</p>
<p>14 接種会場まで行けないが、送迎してもらえるか？</p>	<p>高齢者向けの接種については、無料臨時バスの運行を行います。利用希望者は、接種予約の際にお申し出ください。バス停まで行けない等の場合はご相談ください。</p>
<p>15 未成年者の接種について、保護者の判断で、努力義務となるのか？</p>	<p>努力義務とはなりますが、予防接種の有益性と危険性について、本人と保護者が理解した上で、接種に同意した場合に限り接種を受けることになります。</p>
<p>16 未成年者ですが、保護者が接種に同伴できない。どうすれば良いか？</p>	<p>原則、保護者の同伴が必要です。なお、未成年でも既婚者の場合は保護者の同伴は不要です。</p>
<p>17 基礎疾患があるが接種を受けても大丈夫か？</p>	<p>下記に該当する方は、必ず主治医にご相談ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①抗凝固療法を受けている方、血小板減少症または凝固障害のある方</li> <li>②過去に免疫不全の診断を受けた方、先天性免疫不全症の近親者がいる方</li> <li>③心臓病、腎臓病、肝臓病、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある方</li> <li>④過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギー症状が出たことのある方</li> <li>⑤痙攣を起こしたことのある方</li> <li>⑥本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こる可能性のある方</li> <li>⑦ラテックス過敏症の方（ファイザー社製ワクチンはラテックス不使用）</li> <li>⑧過去に薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことのある方</li> </ul>

18 妊娠中・授乳中の場合には、接種を受けられるのか？	妊娠中、授乳中の方もワクチン接種をすることができますが、まずは主治医にご相談ください。 妊婦又は妊娠している可能性がある女性の安全性に関するデータが限られていることからメリット・デメリットを踏まえご検討していただき、ご判断ください。
19 新型コロナウイルスに感染したことがある人は接種できるか？	すでに感染した方もワクチン接種をすることができます。 ただし、受けた治療の内容によっては、治療後から接種まで一定の期間をおく必要がありますので、主治医にご相談願います。

## 2. 対象者について

1 年齢制限は？	ファイザー社製ワクチンは16歳以上の方が対象となります。その他のワクチンについては、薬事承認を受け今回の接種で使用が認められた段階でお知らせします。
2 ワクチンを接種できない人はどういう人か？	下記に該当する人は接種できません。該当する場合は必ず接種前にかかりつけ医にご相談ください。 ①明らかに発熱している人（通常37.5℃以上、下回る場合でも、平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合） ②重い急性疾患にかかっている人 ③本ワクチンの成分に対し、重度の過敏症の既往歴のある人 ④上記以外で、予防接種を受けることが不適切な状態にある人
3 河津町以外に住民票があるが、河津町で接種できるか？	住民票のある自治体での接種が原則です。ただし、長期入院等で所在地での接種が困難な方は、滞在先での接種が認められる場合があります。住民票のある自治体から通知が届きますので、現住所に届くように住民票のある自治体へ連絡をお願いします。通知が届きましたら、コールセンターにお問合せください。

<p>4 河津町に住民票があるが、現在他の自治体に住んでいる。この場合、河津町で接種を受けなければいけないのか？</p>	<p>国が示した以下の項目に当てはまれば、他自治体でも接種できます。</p> <p>①出産のために里帰りしている妊産婦  ②遠隔地に下宿している学生（遠隔地の詳細は未定）  ③単身赴任者等  ④他自治体での入院・入所者  ⑤基礎疾患を持っていて、他自治体にいる主治医のもとで接種を受ける場合  ⑥災害による被害を受け、他自治体に住んでいる  ⑦拘留、または留置されている者、受刑者等</p> <p>なお、①～③の場合は、他自治体への申請が必要です。河津町で発行された接種券が必要となります。</p>
<p>5 接種券（クーポン券）が届いたが町外へ引っ越した。接種を受けるためにはどうすればよいか？</p>	<p>届いた接種券（クーポン券）は使用できませんので、転出先の自治体で新住所の接種券（クーポン券）の発行を受けてください。</p>
<p>6 1回目の接種を受けた後に、町外へ転出した。2回目の接種はどうすればいいか？</p>	<p>転出先の自治体で接種することになります。転出先の自治体へ確認をお願いします。なお、1回目の接種済証が必要となる場合があるので、保管してください。</p>
<p>7 転入してきたが、どうすれば接種が受けられるか？</p>	<p>接種券を郵送しますので、しばらくお待ちください。ただし、転出先ですでに接種券が郵送されている場合は、手続きが必要となる場合があります。不明な点は、コールセンターへお問い合わせください。</p>
<p>8 生活保護受給者も対象になるか？</p>	<p>対象になります。</p>
<p>9 河津町在住の外国人も接種を受けられるか？</p>	<p>住民票のある自治体での接種が原則となりますので、河津町に住民登録があれば、河津町で接種できます。接種券（クーポン券）が届くのをお待ちください。</p>
<p>10 海外在住だが、現在河津町に居住している。滞在予定期間は6カ月未満のため、住民登録はしていない。接種が受けられるか？</p>	<p>住民登録がないため、接種券（クーポン券）は送付されませんが、事前手続きにより、接種券（クーポン券）を発行できる場合があります。手続き方法等については、お問い合わせください。なお、年齢により接種時期が決定されますのでご了承ください。</p>

### 3. 優先順位について

<p>1 接種できる順番は？</p>	<p>下記のとおりとなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①医療従事者</li> <li>②65歳以上の高齢者</li> <li>③基礎疾患を有する者</li> <li>④高齢者施設等の従事者</li> <li>⑤60～64歳の者</li> <li>⑥それ以外の方</li> </ul>
<p>2 優先順位の「高齢者」とは何歳からか？</p>	<p>令和3年度中に65歳以上に到達する方です。（昭和32年4月1日以前に生まれた方）</p>
<p>3 基礎疾患とは具体的に何を指すのか？</p>	<p>1. 以下の病気や状態の方で、通院・入院している方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①慢性の呼吸器の病気</li> <li>②慢性の心臓病（高血圧を含む）</li> <li>③慢性の腎臓病</li> <li>④慢性の肝臓病（ただし、脂肪肝や慢性肝炎を除く）</li> <li>⑤インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病</li> <li>⑥血液の病気（ただし、鉄欠乏症貧血を除く）</li> <li>⑦免疫の機能が低下する病気（治療や緩和ケアを受けている悪性腫瘍を含む）</li> <li>⑧ステロイドなど、免疫機能を低下させる治療を受けている</li> <li>⑨免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患</li> <li>⑩神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）</li> <li>⑪染色体異常</li> <li>⑫重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）</li> <li>⑬睡眠時無呼吸症候群</li> <li>⑭重度の精神疾患（精神疾患治療のため入院中、精神障害者手帳又は療育手帳を所持している、又は自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障害（療育手帳を所持している場合）</li> </ul> <p>2. 基準（BMI30以上）を満たす肥満の方</p> <p>※BMI = 体重kg ÷ (身長m)<sup>2</sup></p>

4 糖尿病などの基礎疾患があるが、町で対象者を把握しているか？	町では、町民の基礎疾患等の情報については把握していません。このため、町から郵送する予診票にその旨を記載し、接種当日に会場にご持参ください。なお、集団接種会場では個別に皆様の健康に関することや基礎疾患について相談を受けることはできないため、ご心配なことがある方は、事前にかかりつけ医にご相談のうえ、接種の判断をお願いします。
5 基礎疾患を証明するために、診断書は必要か？	診断書は必要ありません。町が郵送する予診票に記載し、当日ご持参ください。
6 接種順位ごとの接種可能時期はいつか？	65歳以上の方は、5月10日から、65歳未満の方はワクチンの供給状況にもよりますが、7月下旬以降となる見込みです。
7 なぜ優先順位を設けているのか？	一度に手配できるワクチンの量が限られているため、重症化しやすい人や医療体制の崩壊を防ぐために必要な人から行うこととなっています。
8 自分が該当する優先時期に接種を受けなかった場合、その後受けられなくなるのか？	あくまで優先接種ですので、優先時期を過ぎても接種は可能です。
9 海外に滞在の予定があるが、出国前に優先的に接種を受けられるか？	接種の順番や開始時期は年齢によって決定されますので、ご自身の年齢が接種対象となるまでお待ちいただくことになります。

#### 4. 接種会場・時間について

1 河津町はなぜ集団接種なのか？	賀茂地域では、賀茂医師会との協議の結果、ワクチン管理、誤接種防止の観点から、原則集団接種となっています。
2 接種会場はどこか？	河津町保健福祉センターふれあいホールです。
3 町外のかかりつけの医療機関で接種できるか？	賀茂地域外では、通院中の医療機関で接種可能です。ただし、医療機関によっては新型コロナワクチン個別接種を実施していない場合がありますので、医療機関にお問い合わせください。

#### 5. クーポン券について

1 クーポン券はいつ発送されるのか？	●65歳以上の方 4月12日以降に郵送します。 ●65歳未満の方 国からの指示、ワクチンの供給状況にもよりますが、6月末頃を予定しています。
2 クーポン券は家族単位で送られるのか？	対象となる町民の方に、個別に通知します。郵送の数が多いため到着に数日の遅れが出る場合もあります。

3 クーポン券が届いていないが、接種を受けられるか？	できません。クーポン券が届いてから、予約をして接種を受けてください。65歳以上の方で4月20日になってもクーポン券が届かない場合は、ご連絡ください。
----------------------------	--

## 6. 予約について

1 予約は必要か？	必要です。1日にごとの人数を調整しているため必ず予約を行ってください。
-----------	-------------------------------------

## 7. 接種当日について

1 接種当日の持ち物は？	①接種券（クーポン券） ②予診票（事前に記入をお願いします） ③本人確認のできるもの（運転免許証、保険証等） ④服薬治療中の場合は、お薬手帳
2 マイナンバーカードがないとワクチン接種ができないか？	マイナンバーカードがなくても接種できます。ただし、接種当日に本人が確認できるものが必要となりますので、ご持参ください。（運転免許証、保険証等）
3 接種当日の服装は？	肩の高い位置に注射をしますので、肩の出しやすい服装でお越しくください。半袖のTシャツに上着を羽織る等での寒暖の調節をお願いします。
4 接種当日、クーポン券や予診票を忘れた場合は接種が受けられないのか？	原則、接種できません。忘れずに持参してください。
5 接種当日に注意することはなにか？	当日はマスクを着用し、肩を出しやすい服装でお越しください。接種前にご自宅で体温を測定し、明らかな発熱がある場合（目安は37.5度以上）や体調が悪い場合などは接種の延期をご検討ください。予約を延期、キャンセルする場合は、必ずコールセンターまでご連絡ください。
6 体調不良等の理由で、当日接種を受けられないことがあるか？	以下の方は、ワクチン接種を受けることができません。ご自身が当てはまると思われる方は、接種を受けていいか、事前にかかりつけ医にご相談ください。 ①明らかに発熱している方（目安は37.5度以上） ②重い急性疾患にかかっている方 ③ワクチンの成分に対し、アナキラフィシーなど重度の過敏症のある方 ④上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある方

7 接種後に気を付けることは？	<p>①接種後15～30分以上、会場で待機してください。</p> <p>②注射した部分は清潔に保つようしてください。</p> <p>③接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分は、こすらないようしてください。</p> <p>④当日の激しい運動やお酒の飲みすぎは避けてください。</p>
8 接種後は、感染対策を行わなくていいか？	<p>引き続き新しい生活様式を続けてください。</p> <p>このワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防するものですが、ワクチンだけで感染を防ぐことは難しいため、引き続き感染予防対策（こまめな手洗い、マスクの着用、3密の回避など）を行ってください。</p>

## 8. ワクチンについて

1 ワクチンの種類は選べるのか？	<p>選べません。</p> <p>接種を受ける時期に供給されたワクチンを接することになります。また、複数のワクチンが供給されている場合も、1回目と2回目の接種は同じ種類のワクチンを接種する必要があります。</p> <p>5～6月はファイザー社製のワクチンを予定しています。</p>
2 ワクチンにはどのような効果があるのか？	<p>ファイザー社製のワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する効果があります。（発症予防効果は95%あるといわれています。）</p>
3 ワクチンで十分な免疫ができるには、どれくらいかかるのか？	<p>ファイザー社製ワクチンは、2回目以降の接種を受けてから7日程度経って以降とされています。</p>
4 効果はどの程度続くのか？	<p>まだ明らかになっていません。厚生労働省によるとワクチンを接種した人は接種しない人と比べて、病気を発症した人が少ないことは分かっていますが、効果がどの程度続くのかはまだ明らかになっていません。</p>
5 アレルギー物質は入っているのか？	<p>ファイザー社製のワクチンには、これまでのワクチンでは使用されたことのない添加物が含まれています。過去に薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことがある方は、接種前にかかりつけ医にご相談ください。</p>



6 変異種にも対応しているのか？	現状では、効果が期待されます。 一般論として、ウイルスは絶えず変異を起こしており、小さな変異でワクチンの効果がなくなるわけではありません。ファイザー社製ワクチンは変異株のウイルスにも作用する抗体が作られたとの実験結果もありますので、効果があると期待されます。今後も変異株に関する情報を引き続き収集して確認してまいります。
------------------	---

## 9. 接種間隔について

1 どのくらいの間隔をあけて2回目を接種するのか？	ファイザー社製ワクチンの接種間隔は、3週間です。
2 なぜ間隔をあけて受けなければならないのか？	間隔をあけて2回目を接種することで、ワクチンの効果が高まります。
3 予定があって、2回目の接種が3週間の接種間隔で受けられない場合、どうすればいいか？	ワクチンの効果を最大限にするために、間隔がずれないことが望ましいです。最短でも19日後に接種を受けられますが、それより前は受けられません。また、3週間を超える場合は、できるだけ早く接種していただくようお願いします。
4 他の予防接種（肺炎球菌ワクチンなど）を受けてから、何日後から新型コロナワクチン接種が受けられるのか？	他の予防接種を受けてから13日以上の間隔（2週間後の同じ曜日以降）をあけて、新型コロナワクチンの接種を受けてください。
5 新型コロナワクチンの接種後、何日後かから他の予防接種（肺炎球菌ワクチンなど）を受けられるか？	新型コロナワクチンの接種を受けてから、13日以上間隔（2週間後の同じ曜日以降）をあけてから他の予防接種を受けてください。
6 新型コロナワクチンと他の予防接種を同じ日に打つことはできるか？	同時接種はできません。新型コロナワクチン接種と他の予防接種は13日以上の間隔（2週間後の同じ曜日以降）をあけて接種してください。

## 10. 副反応・健康被害について

1 副反応とは？	予防接種の後に、熱が出たり、気分が悪くなったり、腫れたり、しこりが出たりすることがありますが、そのほとんどが2～3日で自然に消えてしまいます。このような変化を副反応といいます。
----------	--

2 どんな副反応があるか？	注射部位の痛みや腫れ、疲労感、頭痛、筋肉痛や関節の痛み、悪寒、下痢、発熱などの症状が出ると報告されています。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまで明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医又はかかりつけ医にご相談ください。
3 接種後に発熱したらどうすればいいか？	ワクチンによる発熱は接種後1～2日以内に起こることが多く、熱が酷い場合は解熱薬等を使用することもご検討ください。もし熱が2日以上続く場合や薬で治まらないほど酷い場合は、接種医又はかかりつけ医への相談や受診をご検討ください。 また、味覚や嗅覚の消失、息苦しさなどもみられる場合は、コロナウイルス感染症による可能性もありますので、発熱等受診相談センター（050-5371-0591）へご相談ください。 かかりつけ医がない場合・・・身近な医療機関へ受診するか、県にある副反応相談窓口（050-5445-2369）へご相談ください。
4 副作用が出て医療機関にかかった場合、金銭的な補償はあるのか？	重篤な副反応が出た場合に、予防接種による健康被害と国から認定された方は予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。 軽度な副反応については、疾病等の状態に該当しないため、認定の対象とならないことがあります。

## 11. コールセンターについて

1 河津町ワクチンコールセンターの電話番号は？	0558-36-3556です。
2 コールセンターにつながらない	込み合っているとおつなぎできないことがあります。大変恐縮ですが、しばらく時間をおいてかけなおしをお願いします。
3 ワクチンについてはどこに問い合わせればよいか？	厚生労働省 新型コロナワクチンコールセンター 電話 0120-761-770 です。

## 12. その他

<p>1 接種後に証明書が発行されるが、差別の原因とならないか？</p>	<p>接種後の証明書は、接種した回数を間違えることなどを防ぐためのものです。</p> <p>国の見解として、「今回のワクチンについては、望まない人に対して、接種を強制することは適切でなく、証明書のあるなしで差別をすることは適切ではありません。」とっています。町ではそうした差別が起きないように広報等に努めてまいります。</p>
<p>2 ワクチンは、受けたい人が受けられるだけの量があるか？</p>	<p>国は希望者が全員接種できるよう、確保に努めています。</p>
<p>3 ワクチンを接種すれば、PCR検査で陽性になるか？</p>	<p>新型コロナウイルスワクチンは、ウイルスのたんぱく質をつくるもとになる情報の一部を注射することで、ウイルスに対する免疫を作り出しています。</p> <p>ウイルス自体を体内に投与していませんので、接種をすることでPCR検査が陽性になることはありません。</p>
<p>4 町の職員を名乗り、優先接種に該当するので、確認する電話があった。詐欺か？</p>	<p>河津町の職員が、ワクチン接種のために金銭や個人情報などを電話で求めることはありません。詐欺の可能性がありますので、新型コロナワクチン詐欺消費者ホットライン（0120-797-188）又は、賀茂広域消費生活センター（0558-24-2299）にご相談ください。</p>